各年齢の目標について

少し先の話ですが、子ども達は保育園を卒園後、小学校にいきます。今回は、「就学にむけて」の目標を説明したいと思います。

小学校の担任の先生達が、就学までに身につけて欲しいことは

1. 基本的な生活習慣の自立
2. 話しを聞くことができる。
3. 自分の気持ちを伝えられる。
4. 自分で考えて行動する。
5. 自分の名前がかけ、ひらがなが読める。　　と話していました。

（多摩市では、保育園と幼稚園と小学校が「保幼小連携会議」を行っています。）

この５つを表に当てはめると次の通りになります。

	生活・体	人との関わり	学び
就学までに	１．基本的な生活習慣の自立	２．話しを聞くことができる。 ３．自分の気持ちを伝えられる。	４．自分で考えて行動する。 ５．自分の名前がかけ、ひらがなが読める。
年長			自分の名前がかけ、ひらがなが読める。
年中		話しを聞くことができる。	自分で考えて行動する。
年少	基本的な生活習慣の自立	自分の気持ちを伝えられる。	

ほとんどが年少、年中で身につけることができる内容になっています。

✧　年少さんの目標

基本的な生活習慣の自立	例：脱いだ服を畳む。排便後、自分で拭ける。食事をこぼさず、マナーを守れる。など ※大人に言われてから行うのではなく、見通しを持って自分から行えるように！ （スプーンの３点持ちや姿勢保持なども）
自分の気持ちを伝えられる。	例：困った事があった時に、自分から発信できる力 友達に自分の気持ちを言葉で伝える力

✧　年中さんの目標

話しを聞くことができる。	イメージする力がつき、友達の気持ちを想像して考えられるようになり、絵本も物語を楽しむようになる。 話しを聞く態度（顔を見る。静かにする。最後まで聞くなど）
自分で考えて行動する。	良い事、悪い事や状況を自分で判断するなど、いろいろなことを考えて行動できる力